

松本市市民活動

# サポートセンター通信

## NO.11

発行元：松本市市民活動サポートセンター  
〒390-0874 松本市大手 3-8-13  
松本市役所大手事務所 2 階  
TEL/FAX：0263-88-2988  
E-mail：support-center@support-center.jp  
URL：http://www.support-center.jp

## 「ファシリテーター養成講座」受講者の募集！

当センターでは、例年市民の皆さんが日頃の活動を行っていくうえで活用できる実践的な知識や方法論等の習得を目指す、市民活動講座を開催しています。

今年度は、中央公民館との共催により、最近、会議をはじめ、さまざまな合意形成の場面において必要性が高まっているファシリテーターの養成を目的に、「**ファシリテーター養成講座～まなびあいと自治を地域で行なうために～**」を開催することになりました！

講師に NPO 地域づくり工房代表の傘木宏夫氏を迎え、講義だけでなく、ワークショップなどの実習も交えながら開催します。

是非この機会にご参加ください！！

### ファシリテーターって？

ファシリテーター（協働促進者）とは、中立的な立場でチームのプロセスを管理し、チームワークを引き出し、チームの成果が最大になるように支援する役割を担う人のこと。

詳しくは“サポートセンター通信No.9”の「豆知識」をご覧ください。

◇日 時 **9月11日(火)～10月9日(火)**  
**毎週火曜日 計5回**

各回とも**午後7時～午後9時**

◇会 場 市民活動サポートセンター

◇講 師 **傘木宏夫氏**／長野大学非常勤講師  
NPO 地域づくり工房代表

◇各回の内容

第1回	9/11	ファシリテーターとは？
第2回	9/18	合意形成プロセスの組み立て
第3回	9/25	模擬ワークショップその1
第4回	10/2	模擬ワークショップその2
第5回	10/9	ふりかえり

◇対 象 ファシリテーションに興味があり、原則5回連続で参加できるかた

◇参加費 **テキスト代 1,500円**

なお、傘木宏夫氏著「地域づくりワークショップ入門 - 対話を楽しむ計画づくり -」を既にお持ちのかたは無料です。

◇定 員 **30人**

◇受 付 **9月3日**からセンター窓口、電話又は FAX で先着順に受け付けます。

☆ お申し込みは、市民活動サポートセンター（TEL&FAX88-2988）まで ☆

## しみんサロン

### 第1回 子どもの居場所

7月27日に「子どもの心身共に健康な成長を願う親の会」との共催で開催した第1回しみんサロンでは、「今、子どもたちに与えたいものは？」という事前の問いかけに対し、青少年を含む子どもと関わりのある様々な方面の方から、多くのご意見をいただきました。

当日は、各種学校教師、教育委員会、行政担当者（学校教育課、教育政策課、青少年課、子育て支援課）、地域の育成団体、医師、企業人事教育担当者、保護者など、30人の多彩な顔ぶれによる大きな輪となり、「子どもの居場所」をテーマに意見交換がされ、特に企業からの参加は今までにない新鮮なものとなりました。

参加者の今後に対する期待は大きく、「フリートークによるものは、大変よかったです」と思います。また、参加者も各方面のエキスパートの集まりで、楽しい話を聴くことができました。」「続けてください。大人が話すこ

とが大切だと思います。」との参加者アンケートの感想からも、この“教育を語る場”が継続して開催されることに大きな期待がよせられています。

また「市民の願いを皆で考え、供する場、良いですね。」という感想にもあるように、松本のまちづくりの“これから”について語り合うことが、市民参加の第一歩といえるのではないのでしょうか。

共に心をひとつにし、知恵を出し合えば、松本のまちづくりに必ず反映されていくものと確信しています。



第1回「しみんサロン」のようす

◆ 第2回 しみんサロン ◆  
**アクティブシニア 9月下旬開催予定**

このコーナーでは当センターに団体登録のある、様々な活動団体をご紹介します！！  
今回は、「まちづくり交流会」の開催に関連して“まちづくり・文化・芸術団体”を特集しました。  
お話をうかがったのは、「かえるまつり実行委員会」と「人にやさしい街づくり推進協会」の両団体です。

## かえるまつり実行委員会

「“カエル”で地域活性を」と、ナワテ通り商業協同組合が中心となり、2002年から始まった「縄手かえるまつり」は、今年6回目の開催を迎えた。今年度から、信州大学の学生に加え松本大学の学生も実行委員会に参加し、更に強く連携を図っていく形となった。

かえるまつり実行委員会事務局の中川基さんは学生との話し合いの中で、そのアイデアや自主性を尊重し、意見を積極的に採用した。「地域を活性化するには、商店主だけではなく、地域の若い力と共に作り上げていかなければいけない」との想いからだ。学生から提案された新企画、縄手に関する“スタンプラリー”や、彼らが主体となって作成されたポスターやパンフレ

「かえるまつり」のようす  
6月30日・7月1日と  
行われた



ットの評価は上々で、祭りはまた新たに、魅力的な一面を覗かせることとなった。

中川さんが理想とする縄手の姿は、「親子で手をつないで歩けるような通り」だと言う。「地域から子どもの声が聞こえてくる、というのはとても大切なこと。子どもの声がしてくることで、高齢者など他の世代も元気になる」。そう話す背景には、かつて縁日が盛んに行われていた縄手通りの姿がある。そんな賑やかな情景を、もう一度復活させるのが願いだ。そして、子ども達の記憶の中に刻みこまれた縄手通りが、「将来成長した時に何度も思い出してもらえるような場所であれば」と願う。

「子ども達が自ら参加し、体感していけるようなそんな通りにしたい」と、今後は大学生だけでなく、中高生や小学生など巻き込んで、街づくりを行っていきたくないと展望を語る。今秋、企画されているイベントもまた、地域の若い力と共に作り上げていく予定だ。

◇問合せ◇ **かえるまつり実行委員会事務局**  
TEL:35-4018

## NPO 法人

### 人にやさしい街づくり推進協会

卵型に曲線を帯び、一際目を引く車体はユニバーサルデザイン。排気ガスを排出せず、環境にも優しい。そんなベロタクシーが松本にやって来たのは、2003年のこと。代表理事の村瀬直美さんが、建設業を通じ公共工事に携わっていく中で、「私達が作った橋や道路などを含め、自身の街を好きになってもらえるきっかけになれば」と、故郷にそれを走らせることを決めた。

また、松本を訪れる観光客に「松本城以外にも魅力的な場所が多いこの街の良さをもっと知って欲しい」との想いから、市内への足としての役割も担っている。現在、市内を3台のベロタクシーが運行。ドライバーを務めているのは、市内の大学生が中心だ。今年、松本の観光情報ポータルサイトを運営する「新・まつもと物語」と連携し、松本市の井戸・銘水をベロタクシーで回るとい

う新企画も開始。更に運行区域も広がった。

「ドライバーを指名して利用される、リピーターの方もいらっしゃるんです」とのエピソードにもあるように、単なる移動手段としてだけではなく、ドライバーと

のコミュニケーションを楽しめる、という魅力もある。

今年8月、市内で結婚式を挙げた新郎・新婦が、教会からホテルまでの区間を、ベロタクシーを使って移動した。「ベロタクシーには窓がない。つまり、外と遮断された空間にならない。だから、道行く人とのコミュニケーションも生まれるんです」と村瀬さん。その日も、デコレーションされたベロタクシーに揺られて進む二人を、街の人々も祝福した。

松本市の風景にすっかり馴染みの顔となったベロタクシーは、ひとこぎひとこぎゆっくりと進みながら、街の人と人とを繋いでいるのかも知れない。

◇問合せ◇ **人にやさしい街づくり推進協会**  
TEL:36-3866



新郎新婦を乗せて松本公園を走るベロタクシー

## 松本市ボランティアセンターよりご案内

### 第4回 長野県障害者フライングディスク大会 ボランティア募集！

フライングディスク競技は、障害者スポーツの中でも安全性が高く多くの方が容易に楽しむことができるものとして親しまれています。長野県では4回目となる、障害者フライングディスク大会が松本市で行われることになりました。

この大会を実施するにあたり、下記のとおりボランティアを募集します。皆様のご協力が必要です！ぜひご応募お待ちしております。

◇日	時	平成19年10月7日(日) 8時半～15時20分
◇場	所	やまびこドーム(松本市今井3443)
◇募	集	人 数 60名
◇内	容	障害のある選手の補助や、競技運営の補助
◇応	募	締 切 平成19年9月14日
◇そ	の	他 経験や資格は不要です。 当日は運動着・運動靴を着用してください。 当日の昼食は主催者が用意します。
◇問	合	せ・申 込 松本市ボランティアセンター TEL:25-7311

## “まめ”知識⑨ ~基礎から学んで賢く活用~



### Q. “アイスブレイク”って、アイスの名前じゃないの・・・？

今月から、いよいよ開講となる「ファシリテーター養成講座」。その講座の冒頭で、参加者のみなさんにまず行なっていただくのが、“アイスブレイク”です。

A. 【アイスブレイク】とは・・・人と人とのわだかまりを解いたり、話し合うきっかけをつくるためのちょっとしたゲームやクイズ、運動などのことです。

初対面の人が集まる場面で、緊張した雰囲気(アイス)を壊して(ブレイク)いく時に使われます。アイスブレイクを行なうことにより、「緊張をほぐして心をやわらかくし、人の話をよく聴くことができるようになる」という効果が期待できます。いわば、スポーツ前の柔軟体操のようなものとも言えます。

【一例として】・・・例えばこんなものがあります。

#### ● 四コママンガ ●

多数の四コママンガを、一コマずつ切り離して袋などに入れておく。



参加者は無作為にその袋から一コマずつ引く。



自分の片割れのコマを持っている人を歩き回って探し、持っている四コママンガのストーリーを完結させる。

※多人数から4人位のグループ編成を楽しくやる時に効果的

#### ● 靴が取り持つ縁 ●

参加者は片側の靴を脱いで集めて山にし、自分の物とは違う靴をその中から拾って履く。



自分の靴の持ち主を、足元を見ながら探す。



自分の靴を見つけた人は名前と自分に関するユニークな事を3つ教えて靴を返してもらう。



全員靴を取り戻したところで、靴を返した人のユニークな3つの話を全員に紹介する。



講座・イベント情報 (※お申込・お問合せは、各主催団体に直接お尋ねください。)

## ケ・セラ 第四回定期演奏会 人権啓発コンサート

知的ハンディを乗り越え音楽を通して自立をめざす若者たちのコンサートです。余暇活動ケ・セラⅡ（障害の有無を問わず音楽を楽しむ事を目的としたグループ）の発表もあります。

- ◇日 程：9月22日（土）
- ◇時 間：開場13時半 開演14時
- ◇場 所：松本市音楽文化ホール
- ◇演奏曲：宇宙船艦ヤマト  
シンコペティッド・クロック  
ヘイ・ジュード 他
- ◇入場料：無 料
- ◇問合せ：ケ・セラ塾  
TEL：57-6329



## 市制100周年記念事業 ふれあいマーケット開催記念イベント

皆さまの温かなご支援により「ふれあいマーケット」は無事2年が経過し、参加団体も増えました。この活動を通じ私達の日頃の活動を知っていただき、楽しくふれあうことができればと思います。

- ◇日 時：9月26日（水）10時半～
- ◇場 所：松本市役所東庁舎1階キッズコーナー北
- ◇内 容：＜第1部＞  
開会式、ご挨拶、記念アトラクション、  
参加団体・施設による「ひとことリレー  
メッセージ」  
＜第2部＞  
ふれあいマーケット開催
- ◇問合せ：NPO 法人てくてく  
TEL：34-0611

## 女鳥羽川の アレチウリ抜き取り大作戦

- ◇日 程：9月23日（日）少雨決行
- ◇時 間：8時半から一時間半程度
- ◇集合場所：元女橋（歩道だけの橋）
- ◇作業区域：女鳥羽川の曙橋から桜橋間
- ◇服 装：長袖、長靴、帽子、手袋
- ◇持 ち 物：水筒、タオル
- ◇そ の 他：雨天の場合は平日に延期します。  
簡単な救急器具は会で用意します。  
併せてゴミ拾いにもご協力ください。
- ◇問 合 せ：女鳥羽川の自然を考える会  
TEL：62-5470（事務局）

## きのこ狩りに行こう！！

- ◇日 程：10月6日（土）
- ◇場 所：松本市奈川ウッディーモック
- ◇時 間：集合9時 解散16時 雨天中止
- ◇参加費：500円（保険料を含む）
- ◇持ち物：お giri、飲み物、雨具、キノコを入れる袋
- ◇人 数：先着20名
- ◇服 装：長袖、長ズボン、リュック、軍手、帽子、運動靴
- ◇備 考：自然案内人が奈川の秋をご案内します！  
昼食はきのこうどんを作ります。
- ◇申 込：なんなん広場（10月5日まで）  
TEL：26-1083
- ◇問合せ：子どもが輝く食育ネットワーク・松本  
TEL：58-9664（伊藤・夜のみ）



## サポートセンターからのお知らせ

### ◇ 大手事務所入り口にも予定表を設置 ◇

これまで、サポートセンター入り口の自動ドア横のみに張り出していた「センター利用予定表」ですが、新たに大手事務所入り口の案内板にも張り出すことになりました。予約されている団体名・時間が書かれています。ご来館の際には、ぜひ参考にご覧ください。



### ◇ 編集後記 ◇

今年度から始まった当センター新企画として、「しみんサロン」に加え、「ファシリテーター養成講座」が9月から開講されます。開講前からお問合せや取材をいただき、市民活動の場において、ファシリテーターへの関心が高まってきていることがうかがえます。奮ってご応募ください。お待ちしております！